

平成 30 年度事業計画

(公財) 練馬区文化振興協会は、以下の方針を基本的な考え方とし平成 30 年度の事業計画を策定します。

- 1 協会は、平成 26 年度にふるさと文化館および同分室の指定管理者となった後、27 年度には練馬区立美術館、28 年度には練馬文化センターおよび大泉学園ホールを指定管理施設に加え、これらの施設を一体的に管理運営しています。今後は施設間の連携・協力事業の充実が求められており、まちなかコンサートやルネ・ラリック展連携コンサートなど、各施設が連携した事業に取り組んでいきます。
- 2 練馬区独立 70 周年という記念の年を迎えた昨年度は、協会でも多くの記念事業を実施してきました。平成 30 年度は事業内容を平年度化し、理事長が常に発信している「本物の文化芸術を区民の皆様に届けたい」という考えを事業の中で具体化します。伝統芸能をはじめ音楽、演劇など、ホールの内外を問わず区民の皆様に良質な事業を提供します。
- 3 練馬区は、30 年 3 月に「みどりの風吹くまちビジョンアクションプラン」を改訂し、そのなかで区として取り組む文化芸術事業を明らかにするほか、概ね 10～30 年後の目指す将来像を区民の皆様と共有し、ともに課題に取り組んでいくため「グランドデザイン構想」を定めます。協会は区の定めるこれらの文化芸術施策と密接に連携した事業にも取り組みます。

I 音楽および舞台芸術を通じた活動

練馬区からの指定管理者指定により管理運営を行う練馬文化センターおよび大泉学園ホール（以下「練馬文化センター等」という。）を拠点にした音楽および舞台芸術により、区民に文化芸術を享受する機会と、自主的な文化芸術活動および文化的交流の場を提供する。

併せて、練馬区内各所での音楽および舞台芸術を通して、文化芸術の振興を図り、区民文化の創造と発展に寄与する。

このことを踏まえ、協会は指定管理施設である練馬文化センター等の目指す方向を「幅広い世代でにぎわう練馬の文化発信拠点へ。見るだけでなく、体験、発見、繋がりが広がる新しい区立施設へ。」と定め、単なる貸出施設としてだけでなく、公演事業や他の文化施設と連携した事業等により、質の高い事業・体験を提供する施設として管理運営を行う。

1 練馬文化センター等で行う事業（定款第4条第1項第4号）

※網掛けは補助金対象事業、それ以外は指定管理事業

(1) 公演事業

【伝統芸能事業】

- ア 万作・萬斎狂言の会（共催）
- イ 歌舞伎プレセミナー（主催）
- ウ 松竹大歌舞伎（主催）

【音楽事業】

- ア H ZETTRIO（共催）
- イ 稲垣潤一コンサート（共催）
- ウ ハアヘオ（フラ・ミュージック）（共催）
- エ 大谷康子&スロヴァキア国立放送交響楽団（共催）
- オ 厳選！ヴィルトゥオーゾシリーズ（主催）
- カ ねりぶんジャズ（主催）
- キ バンドフェス（主催）
- ク ケルティック・クリスマス「アルタン」（共催）
- ケ オペラ「フィガロの結婚」（共催）
- コ ゆめりあジャズ（主催）
- サ フレッシュ名曲コンサート（主催）
- シ ポップス系公演（共催）
- ス 練馬区立美術館「ルネ・ラリック」展連携 音楽コンサート（仮）（主催）
（施設間等連携）

【こどもみらい事業】

- ア 小中学生のための歌舞伎塾（主催）
- イ 小中学生参加ミュージカル（主催）

- ウ キエフ・クラシック・バレエ（共催）
- エ 歌のコンサート（共催）
- オ ねりま☆ふれあいこどもまつり（共催）
- カ 全日本ポップス&ジャズバンドグランプリ大会（共催）

【演劇事業】

- ア 劇団四季『ソング&ダンス65』（協力）
- イ 白石加代子「百物語」シリーズ（主催）
- ウ ロシア国立モスソビエトアカデミー劇場（共催）
- エ 邦楽維新（朗読+和楽器）（主催）

【映画事業】

- ア 名作映画上映会（1公演）（主催）

【演芸事業】

- ア 練馬区民寄席（2公演）（主催）
- イ ゆめりあ若手寄席（2公演）（主催）
- ウ よしもとお笑いまつり（共催）

【区民参加事業】（定款第4条第1項第2号）

- ア ねりま若者文化祭ライブパフォーマンス（ねりパフォ）2019
- イ 演劇ワークショップ「マイライフ・マイステージ」
- ウ その他のワークショップ（未定）

【その他】

- ア 練馬名人劇場（仮）（主催）
- イ バックステージツアー（主催）
- ウ チェンバロミニコンサート（主催）
- エ 特別公演（仮）（主催）

(2) その他

ア 施設等貸出事業

- ① 練馬文化センター大ホール
- ② 練馬文化センター小ホール
- ③ 大泉学園ホール
- ④ ギャラリー
- ⑤ リハーサル室
- ⑥ 集会室等

- イ 刊行物の発行（情報誌「アンコール」〈毎月発行・各回11,000部〉）

2 区内各所の地域活動(アウトリーチ)事業 (定款第4条第1項第1号)

- (1) アトリウムミニステージ (12回)
- (2) まちなかコンサート (6回) (施設間等連携を含む)
- (3) 親子で楽しむミュージックキャラバン (5回)
- (4) 演奏家等派遣事業 (音楽10回・映画プログラム6回)
- (5) 演奏家等あっせん事業 (随時)
- (6) 小学校狂言師派遣事業 (8回)
- (7) 地域イベントへの参加 (練馬まつり、こぶしハーフマラソン等)

3 練馬区からの受託事業 (定款第4条第1項第3号)

- (1) 真夏の音楽祭
- (2) みどりの風 練馬薪能 (能楽ワークショップ含む)
- (3) 区民ユニバーサルコンサート (仮称)

4 練馬文化センター等の施設管理 (定款第4条第1項第4号)

- (1) 練馬区立練馬文化センター

[開設日]

昭和58(1983)年4月

[所在地および規模等]

所在地 練馬区練馬一丁目17番37号

敷地 6,812.65 m²

建物 地下1階 地上4階 13,256.54 m²

練馬備蓄倉庫併設 (145.80 m²)

施設内容 大ホール、小ホール、楽屋、ギャラリー、リハーサル室、
集会室、保育室、事務室ほか

- (2) 練馬区立大泉学園ホール

[開館日]

平成14(2002)年2月

[所在地および規模等]

所在地 練馬区東大泉一丁目29番1号 ゆめりあ1 5～7階

延床面積 1994.49 m²

施設内容 ホール、主催者控室、舞台控室、楽屋、楽器庫、
ギャラリー、展示準備室

II 練馬区立石神井公園ふるさと文化館を通じた活動

練馬区立石神井公園ふるさと文化館（以下「ふるさと文化館」という。）は、練馬区で育まれてきた文化の継承および発展をはかり、新たな地域文化の創造および観光振興に寄与することを目的とした博物館（博物館類似施設）として、平成22（2010）年3月に開館した。隣接する区立池淵史跡公園内に移築復元した茅葺き屋根の古民家「旧内田家住宅」（練馬区指定有形文化財）とともに、4年間区が運営を行ってきたが、平成26（2014）年4月から、当協会が指定管理者として運営を行っている。

また、同時に区立石神井松の風文化公園管理棟内に開設した分室（練馬の文化人関連事業を展開）の指定管理も担っている。

1 ふるさと文化館事業（定款第4条第1項4号）

【展示事業】

ア 常設展示

イ 旧内田家住宅保存展示

ウ 特別展

① 鳥瞰図・パノラマ地図大紀行（仮称）

② 幕末（仮称）

エ 企画展

① 練馬区教育史（仮称）

② 石神井川流域の縄文文化（仮称）

オ 第6回ねりま手工芸公募展 年1回（実行委員会方式で実施）

カ ギャラリー展示

① ホタルの夕べ関連展示

【教育普及事業】

ア 展示関連事業

展示解説会、講演会等

イ ふるさと文化講座（年10回程度）

ウ 季節体験事業（年7回程度）

端午の節句、七夕、十三夜、十五夜、正月、ひなまつり等

エ ふれあい土曜事業（工作などの子供向け講座）（毎週土曜日、全52回）

オ ジュニアサポーター事業（年10回）

カ その他事業

① ゴールデンウィーク事業（年3回）

② ホタルの夕べ（年1回）

③ 夏休みイベント（年3回程度）

④ 文化財ウィーク事業（年3回程度）

- ⑤ 史跡散歩 (年2回程度)
- ⑥ お正月事業 (年3回程度)
- ⑦ 春休み事業 (年3回程度)
- ⑧ サポーター企画事業 (季節の歌の会、やさしい詩の朗読等)

【学校関連事業】

- ア 小・中学校団体見学
- イ 幼稚園・保育園団体見学
- ウ 職場体験受入れ
- エ 学芸員実習
- オ 社会教育実習生受入れ

【地域団体等との連携事業】

- ア 作品等の月替展示（練馬区手工芸作家連盟・練馬区伝統工芸会・練馬区華道茶道連盟など）
- イ 地域学習活動団体への講師派遣
- ウ 地域行事等への協力

【その他】

- ア 施設貸出事業
館の主催事業等が行われていない期間の企画展示室・会議室・情報コーナー内ギャラリー等について、個人・団体等への貸出を行う。
- イ 刊行物の発行（石神井公園ふるさと文化館ニュース〈年4回・各回8,500部〉、展示図録、石神井公園ふるさと文化館年報〈年1回・300部〉）

2 ふるさと文化館分室事業（定款第4条第1項4号）

【展示事業】

- ア 常設展示
 - ① 区ゆかりの文化人のパネル
 - ② 檀一雄書斎再現コーナー
- イ 展覧会
 - ① 宮沢賢治—友情のかたち（仮称）
 - ② さとうわきこ（仮称）
 - ③ 茂田井武（仮称）
 - ④ 練馬区ゆかりの漫画家たち（仮称）

【音楽・オーディオ関連事業】

- ア 五味康祐の音響資料を用いた事業
 - ① オーディオで聴く名盤レコードコンサート（年10回）

② 試聴会 (毎週 2 回程度)

イ 五味康祐の音響機器等の常設展示

ウ その他の音楽関係事業

① ピアノコンサート (五味康祐の遺品ピアノ)

② 武蔵野音楽大学、日本大学芸術学部の学生によるコンサート (年 2 回程度)

③ 蓄音器と SP レコードによるコンサート (年 2 回程度)

④ プロの演奏家によるミニコンサート (年 1 回程度)

【教育普及事業】

ア 展示関連事業

① 展示解説会

② 講演会、朗読会等

イ 区内団体、地域の催しとの連携事業

① 南田中図書館との連携によるおはなし会 (年 3 回程度)

② 地域の小中学校の芸術活動紹介 (仮)

光和小学校合唱部によるミニコンサート (年 1 回)

石神井中学校演劇部による「絵本とおはなしの会」(年 1 回)

③ 練馬薪能関連講演会 (年 1 回程度)

ウ その他

① 文化講演会 (著名な講師を招聘して行う講演会) (年 1 回)

② 夏休み子ども向けワークショップ (年 1 回程度)

③ 講座「和」を学ぶシリーズ (年 4 回程度)

華道連盟、茶道連盟等区内団体と連携

④ 古本交換会 (年 2 回)

エ 区民サポーターによる活動

① サポーターによる区ゆかりの文化人紹介 (月 1 ~ 2 回程度)

・ギャラリートーク

・ミニ講演会

・史跡等案内

② 「分室だより」のコラム執筆等 (年 4 回程度)

オ 「分室だより」の発行 (年 4 回程度・各回 500 部)

3 ふるさと文化館・分室共通事業 (定款第 4 条第 1 項 4 号)

ア 区民サポーター協働事業

ふるさと文化館における施設案内および来館者との交流活動などや、分室における展示解説等にかかるさまざまな事業を、区民サポーターとの協働により行う。

イ 資料調査・整理、保存事業

4 ふるさと文化館および分室の施設管理（定款第4条第1項4号）

(1) ふるさと文化館

[所在地および規模等]

所在地 練馬区石神井町五丁目12番16号

敷地 3,562.71㎡

(石神井プール、池淵史跡公園を含めた面積14,860㎡)

建物 鉄骨造 地上2階 3,474.62㎡

(池淵史跡公園内旧内田家住宅分 木造平屋 約200㎡)

施設内容 常設展示室、企画展示室、情報コーナー、交流ライブラリー、多目的会議室、会議室、収蔵庫3室、池淵史跡公園内旧内田家住宅、駐車場3台(内身体障害者用1台)、バス寄せ・駐輪場 約300台

(2) ふるさと文化館分室

[所在地および規模等]

所在地 練馬区石神井台一丁目33番44号（旧日本銀行石神井運動場）

建物 練馬区立石神井松の風文化公園管理棟の一部 531.53㎡

※分室は、練馬区立石神井松の風文化公園管理棟（延床面積 2,312.45㎡地上2階建）内の事務室、展示室4室、収蔵庫等。

Ⅲ 練馬区立美術館を通じた活動

練馬区立美術館（以下「美術館」という。）は、美術に関する区民の知識および教養の向上を図り、もって区民文化の発展に寄与することを目的として、昭和60(1985)年10月に開館した博物館相当施設である。開館32年を経た今日、日本の近・現代美術において高い評価を得ている。また、近年は西洋や近世にも対象を広げ、斬新な切り口・視点での展覧会を開催し注目を集めている。

平成30年度は指定管理者として管理運営4年目にあたり、これまでの歴史と実績を踏まえ協会傘下の練馬文化センター、ゆめりあホール、ふるさと文化館との連携を深め、更に一層魅力ある個性を高めていく。

1 美術館事業（定款第4条第1項第4号）

【展覧会事業】

ア 展覧会（6回）

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| ① 戦後美術の現在形 池田龍雄展 | 4月26日～6月17日（46日間） |
| ② 生誕120年 中村忠二展（仮称） | 6月22日～7月29日（33日間） |
| ③ 月岡芳年展（仮称） | 8月5日～9月24日（44日間） |
| ④ 笠井誠一展（仮称） | 10月7日～11月25日（43日間） |
| ⑤ 桂盛行、桂盛仁一金工師二代展（仮称） | 12月1日～2月11日（58日間） |
| ⑥ アール・デコの至宝、ルネ・ラリック展（仮称） | 2月24日～4月21日（49日間） |

イ その他の展覧会（5回）

美術家協会展、学校展、区民美術展等

【教育普及事業】

ア 展覧会関連事業

展示解説、ワークショップ、ミュージアムコンサート等

イ 美術講座（年5回程度）

ウ 美術館を楽しむワークショップ

エ 学校関連事業

- ① スクールプログラム（団体鑑賞、施設見学、職場体験、出張プログラム）
- ② ティーチャーズデイ
- ③ スクールミュージアム
- ④ 団体鑑賞プログラム（団体バス派遣）
- ⑤ 学芸員実習等受入れ

オ その他事業

- ① 貫井図書館共催ワークショップ（1回）
- ② サポーター事業（展示解説会等）

【その他】

ア 資料収集・整理、保存事業

イ 施設貸出事業

① 創作室（通年）

② 企画展示室（前期 16 日間、後期 35 日間）

ウ その他

刊行物の発行（練馬区立美術館ニュース〈年 1 回・15,000 部〉）

2 美術館の施設管理（定款第 4 条第 1 項第 4 号）

(1) 練馬区立美術館

[開館日、施設の位置づけ]

昭和 60(1985)年 10 月に開館。当初は登録博物館であったが、平成 24 年に練馬区教育委員会から区長部局への所管換えが行われ、以降博物館相当施設となる。

[所在地および規模等]

所在地 練馬区貫井一丁目 36 番 16 号（練馬区立貫井図書館との併設）

建 物 鉄骨、鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造

地上 3 階、塔屋 1 階、地下 1 階のうち、地下および 2・3 階

4,358.55 m²（美術館・共有部按分合計 2,927.7 m²）

施設内容 常設展示室、企画展示室、一般展示室、創作室、收藏庫、研究室、事務室ほか

IV 文化芸術活動の振興、促進

地域における自主的な文化芸術活動の支援および促進をはかるため、施設利用料の補助、広報協力、若手演奏家の演奏機会の拡大を図る。5施設の指定管理を行う練馬の文化発信拠点として文化芸術事業を一元的に発信する。

1 文化芸術活動の育成および支援事業（定款第4条第1項第2号）

- (1) 練馬区演奏家協会コンサート（3公演）（施設間等連携を含む）
- (2) ワンコイン・コンサート（1回2公演×4回）
- (3) 練馬区演奏家協会事務局運営
- (4) 練馬区新人演奏会出演者選考オーディション
- (5) 練馬区新人演奏会
- (6) 練馬区ジュニア・オーケストラ事業
- (7) 武蔵野音楽大学連携事業
- (8) 日本大学芸術学部連携事業
- (9) 練馬交響楽団活動支援事業
- (10) 舞台芸術支援事業
- (11) 文化団体活動支援事業

2 文化芸術活動の普及および発信事業（定款第4条第1項第5号）

- (1) 協会情報誌「ねりかる」の発行（年4回・各回12,000部）
- (2) 協会ホームページのシステム管理
- (3) 協会ホームページによる情報発信
- (4) SNS等による情報発信
- (5) メールマガジンによる情報発信
- (6) プレスリリース
- (7) 友の会事業